

ホームページへの掲載	
済	平成30年2月13日

岐阜県立池田高等学校

学校長 野畑 伸芳
学校住所 揖斐郡池田町六之井242-1 電話 0585-45-7755

- 1 会議の名称 平成29年度岐阜県立池田高等学校第2回学校評議員会
- 2 会議の構成
- | | | |
|----|-------|-------------------|
| 委員 | 飯田 静世 | 子育てボランティア団体代表 |
| | 岡崎 眞治 | 太陽工業(株) 常務取締役 |
| | 小林 月子 | サンビレッジ国際医療福祉専門学校長 |
| | 西川 菊雄 | 池田町上田区長 |
| | 野原 恵子 | 元池田高等学校育友会役員 |
- (委員名は五十音順)
- | | | |
|-----|-------|--------|
| 学校側 | 野畑 伸芳 | 校長 |
| | 藤吉 和彦 | 教頭 |
| | 小野 信幸 | 事務長 |
| | 桐山 竹司 | 教務主任 |
| | 福島 秀一 | 生徒指導主事 |
| | 水上 尊雄 | 進路指導主事 |
- 3 会議の目的 学校運営等について地域住民から幅広く意見を聞き、地域社会からの支援・協力を得て、開かれた特色ある学校づくりを推進する。
- 4 会議の開催 平成30年2月8日(木) 13:30~15:30 池田高校会議室
委員5名と学校側6人の全員出席
今回は、平成29年度第2回岐阜県立池田高等学校活性化協議会を兼ねて開催した。
- 5 会議の概要

テーマ：「地域と連携した活力ある池田高校にするための取組について」

- 平成29年度の池田高校の取組と次年度に向けた課題について(学校側からの説明)
- 委員と学校側との意見交換

意見1：学校評議員として4年前からずっと学校を見学させていただいているが、ユネスコスクール認定後から生徒たちがメキメキと輝いており、とても感動している。揖斐郡と安八郡では郡が異なるため、社会福祉協議会からボランティア依頼が困難な状況の中、岩田君にはエコプラザを始め大変活躍していただいた。皆さんの発表の中にボランティアに関連した話が沢山でており、ボランティア意識が非常に高まっていることを実感した。

意見2：時代を先取りした高校を作りたいという思いがひしひしと伝わり敬意を表する。高齢化が進み2025年問題を見据え医療・福祉・介護が必ず必要となる時代が来る。厚労省は地域包括ケアとして住まい・医療・介護・リハビリ・住人全てがその中で完結する専門家を育てようとしている。医療と看護はよくスポットライトが当たるが、介護やリハビリについてはまだまだ当て方が少ない。実は介護は量的にも質的にも必要となる。迫りくる超高齢化社会の中で、在宅で人間らしく生きるためには、どういった専門職が必要となるかを認識し、そのための人材を地元で養成し、地元就職してもらい、結婚して地元根を下ろしてもらうよう考える必要があり、池田町ならそれができると確信している。そのためには、高校教育と町の自治体との連携が大切となってくる。

6 会議のまとめ

今回は、今年度の本校の学校教育活動の取組の成果について、代表生徒4名による発表も行い、学校が望ましい方向に進んでいる点を評価していただいた。

会議では、6月に開催した第1回学校活性化協議会(兼学校評議員会)で各委員からいただ

いた提言を参考にして積極的に地域と連携した活動を進めてきたことを報告し、委員から評価と応援のご意見をいただいた。また、今年度より平成29年度岐阜県立池田高等学校活性化協議会を兼ねて開催したことから、地元の県議をはじめ、池田町、神戸町から町長と教育長、地元中学校長、池田町商工会長が出席し、活力ある学校づくりについて幅広く意見をいただくことができ、いただいたご意見を参考に次年度に向けて積極的かつ具体的な取組を進めていきたい。